



S.Suzuki

THE FUKUSHIMA KINEN

第61回 農林水産省賞典 福島記念 (GⅢ)

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着
本 賞 43,000,000円 17,000,000円 11,000,000円 6,500,000円 4,300,000円
付加賞 567,000円 162,000円 81,000円



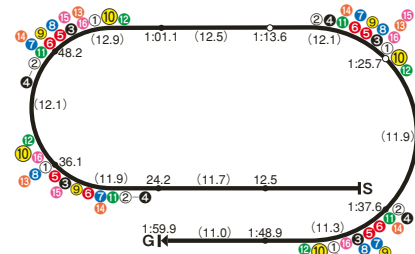
レース映像は
こちらでご覧
いただけます。

3歳以上、2024.11.16以降2025.11.16まで1回以上出走馬、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 ハンデキャップ

2025.11.22 福島 晴・良 芝2000m (国産) (特指)

順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑩	ニシノティアモ	牝4	54	津村明秀	1:59.9	2-2-2-2	34.0	444(+4)	3.9②	上原佑紀(美浦)	104
2	⑧	エコロヴァルツ	牡4	58.5	Aブーシャン	1¼	4-8-7-7	33.8	496(+2)	3.4①	牧浦充徳(栗東)	110
3	⑦	バレハ	牝4	54	鮫島克駿	½	12-12-11-9	33.6	440(±0)	18.6⑦	新谷功一(栗東)	100
4	⑬	アラタ	牡8	58.5	横山典弘	1¼	4-4-3-3	34.3	484(+12)	23.6⑨	和田勇介(美浦)	107
5	⑤	シリウスコルト	牡4	58.5	古川吉洋	アタマ	7-8-9-9	33.9	504(+8)	11.0⑤	田中勝春(美浦)	
6	①	クリスマスパレード	牝4	56	戸崎圭太	クビ	4-3-3-3	34.3	460(-8)	6.6③	加藤士津八(美浦)	
7	⑬	リカンカプール	騾6	57	吉田隼人	クビ	3-4-3-6	34.3	482(+2)	33.7⑩	田中克典(栗東)	
8	⑪	リフレーミング	牡7	57	石川裕紀人	クビ	14-12-13-13	33.6	470(+4)	72.9⑬	藤野健太(栗東)	
9	③	クリノメイ	牝3	53	酒井 学	1	8-6-7-7	34.3	450(-4)	15.7⑥	須貝尚介(栗東)	
10	⑬	ダンディズム	騾9	56	富田 暁	アタマ	8-6-3-3	34.5	474(+8)	81.0⑭	野中賢二(栗東)	
11	⑥	コガネノソラ	牝4	56	丹内祐次	ハナ	11-10-11-12	34.1	472(+12)	21.3⑧	菊沢隆徳(美浦)	
12	②	バビット	牡8	57	三浦皇成	クビ	1-1-1-1	35.0	462(-10)	38.7⑫	浜田多実雄(栗東)	
13	②	タイムトゥヘヴン	牡7	56	柴田善臣	¾	15-15-16-15	33.7	484(+2)	26.6⑩	戸田博文(美浦)	
14	⑬	キタウイング	牝5	50	嶋田純次	1¼	12-12-13-13	34.2	450(-10)	203.4⑮	小島茂之(美浦)	
15	④	イングランドアイズ	牝5	54	松若風馬	アタマ	16-16-15-15	34.1	440(-10)	7.9④	安田翔佑(栗東)	
16	⑨	アンリロード	牝5	52	佐々木大輔	クビ	10-10-9-9	34.6	476(-6)	81.9⑮	兼本太樹(栗東)	

単勝⑩390円(2¼) 複勝⑩160円(1¼) ⑧180円(2¼) ⑦330円(6¼) 枠連④-⑤710円(1¼)
馬連⑧-⑩840円(1¼) ワイド⑧-⑩410円(1¼) ⑦-⑩950円(8¼) ⑦-⑧1,060円(11¼)
馬単⑧-⑩1,850円(2¼) 3連複⑦-⑧-⑩3,840円(6¼) 3連単⑧-⑩-⑦14,530円(16¼)



通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m
36.1 - 48.2 - 1:01.1 46.3 - 34.2

アラカルト

- ・津村明秀騎手はヤマカツエースで制した15年に続く福島記念2勝目。JRA重賞は25年4勝目、通算22勝目
- ・上原佑紀調教師は福島記念初勝利。JRA重賞は25年2勝目、通算2勝目
- ・ドゥラメンテ産駒はJRA重賞通算32勝目
- ・牝馬の勝利は23年ホウオウエミーズに続く通算11回目
- ・馬連840円、馬単1,850円は各式別における本競走の最低払戻金額
- ・非抽選馬 7頭(エープラス、オニャンコポン、グランドカリナン、サンストロクトン、ブラックシールド、ホウオウプロサンゲ、ミッキーツインクル)

ニシノティアモ *Nishino Ti Amo*

牝 鹿毛 2021.3.12生
北海道新ひだか町 タツヤファーム生産
馬主・西山茂行氏 美浦・上原佑紀厩舎
馬名意味・冠名+愛している(伊)

デュブリシトUSA系 F2-S

ドゥラメンテ 鹿毛 2012	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	アドマイヤグルーヴ 鹿毛 2000	サンデーサイレンスUSA エアグルーヴ
ニシノアモーレ 栗毛 2014	コンデュイットIRE 栗毛 2005	Dalakhani Well Head
	ニシノマナムスメ 青鹿毛 2004	アグネスタキオン ニシノフラワー

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA S3×M4

INTERVIEW

山田研児場長(西山牧場・育成)

こんな馬はなかなかいないと思います

1歳時にこちらへ来ました。調教では飛びぬけて目立つような動きはしていませんでしたが、2勝クラスまでは行けるだろうとみていました。しかし、ノドの手術後から4連勝で重賞初制覇。こんな馬はなかなかいないと思います。今後の最大目標は来年のヴィクトリアマイルですが、それまで無事にいくとれることと、さらに成長してくれることを願っています。



H.Suga

2歳時から大舞台で活躍してきた実績馬か、勢いに優る新星か。秋の福島開催の看板といえるハンデ重賞・福島記念は、朝日杯フューチャリティS2着、大阪杯4着などのG1好走歴を持ち、トップタイの58・5を課されたエコロヴァアルツと、1勝クラス戦から3連勝中、54のニシノティアモが3倍台のオッズで1、2番人気を分けた。結果的にも中心と目された4歳の両馬が1、2着を占めたレース。勝利の女神は軽量の牝馬に微笑んだ。

5分のスタートから徐々に位置を上げたニシノティアモと津村明秀騎手のコンビは、1コーナーで2番手に取り付く。3番人気に支持された前年の紫苑Sの覇者クリスマスパレードは直後のインを追走。一方、中国の外につけたエコロヴァアルツは3コーナーから進出を開始し、4コーナーでは好位勢の背後に迫った。

なく、すぐにペースが落ち着いたなか、

を刻んで抜け出したニシノティアモが、懸命に詰めるエコロヴァアルツの追撃を完封し、勝利を掴んだ。

フェアリース5着、オークストライアルのスイートピーSでもコガネノソラ(同年のクイーンSに優勝)のクビ差2着に食い下がるなど、3歳時からタイトルに手が届く素質を示してきた本馬は、その後に受けたノド鳴りの手術が実を結んで覚醒。復帰戦となった6月の1勝クラス戦から4連勝を飾り、重賞ウイナーの仲間入りを果たした。3代母がニシノフラワーと西山茂行オーナーにとっては愛着も思い入れも深い血筋を持つドゥラメンテ産駒。この日の勝利はまだ通過点、さらなる躍進に期待がかかる。

父ドゥラメンテ

北海道安平町 ノーザンファーム生産 詳細はP.4参照

母ニシノアモーレ

北海道新ひだか町 藤原牧場生産 中央18戦3勝(糸魚川特別)

ニシノレヴァント(20 騙父ネロ)中央22戦5勝(オクトーバーS・L、グレイトフルS、九十九里特別、稲城特別、大阪一ハンブルクC₂2着)④

ニシノティアモ 本馬(21 牝父ドゥラメンテ)中央12戦5勝(福島記念_{III}、甲斐路S、白河特別、スイートピーS・L2着)獲得総賞金113,937,000円

ニシノカーロ(23 牡父ハービンジャーGB)④

(25 牡父イクイノックス)

※22(流産)、24(不受胎)

祖母ニシノマナムスメ

北海道鶴岡町 西山牧場生産 中央4勝(ユートピアS、堀川特別、マイラーズC_{III}2着、愛知杯_{III}2着、エルフィンS₂3着、カシオペアS₂3着)

ニシノアモーレ(14 前出)

ニシノベースマン(15 牡父ノヴェリストIRE)中央1勝(ダリア賞₂3着)、地方0勝

ニシノカツナリ(16 牡父ルーラーシップ)中央3勝(キャンドルライト賞)

曾祖母ニシノフラワー

北海道鶴岡町 西山牧場生産 持込 中央7勝(桜花賞_I、スプリンターズS_{GI}、阪神3歳牝馬S_{GI}、マイラーズC_{III}、デシリール杯3歳S_{III}、札幌3歳S_{III}、スプリンターズS_{GI}3着、エリザベス女王杯_I3着、スワンS_{GI}3着)、最優秀2歳牝馬、最優秀3歳牝馬、最優秀スプリンター。20年死亡

ニシノセイリユウ(96 牡父プライアンズタイムUSA)中央3勝(若駒S₂)

ニシノシシオウ(98 牡父ラムタラUSA)中央4勝(吹田特別、恵庭岳特別)

ニシノデュー(01 牡父プライアンズタイムUSA)中央6勝(晩春S、ゴールデンサドルトロフィー、TVh賞、丹波特別、ダイナガリバーメモリアル、福島民報杯₂3着、都大路S₂3着、ニューイヤーS₂3着)、地方0勝

ニシノカエデマル(02 牡父パントレセブルUSA)中央3勝(西郷特別、熱田特別)、地方0勝

ニシノミライ(03 牝父セイウンスカイ)中央0勝、ニシノミチシルベ(千歳特別、アネモネS₂2着、アルテミスS(重賞)3着)の母、ニシノデジ

ー(東京スポーツ杯2歳S_{III}、札幌2歳S_{III}、ホープフルS_{GI}3着、中山大障害J_{GI}2回、中山大障害J_{GI}2着、最優秀障害馬、種牡馬)の祖母

ニシノマナムスメ(04 前出)

復帰戦から4連勝で重賞ウイナーへ